

令和 8 年 1 月 1 3 日

文部科学大臣 殿

大阪教育大学 学長 岡本 幾子
大阪工業大学 学長 井上 晋

教育課程等特例認定大学等の認定に係る申請書

教育課程等特例認定大学等としての認定を受けたいので、教育課程等特例認定大学等の認定等に関する規程(令和 4 年文部科学省告示第 131 号)第 2 条の規定に基づき、申請計画書及び教育課程等特例認定大学等の認定等に関する規程第 1 条各号(第 4 号及び第 5 号を除く。)に掲げる基準に適合することを証する書類を添えて申請します。

申請計画書

申請目的	<p>全国の教職課程を有する国公立大学、とりわけ開放性の下で教職課程認定を受けている大学においては、その規模、専門性、地域性等により人的・財政的な制約を受け、個々の大学が単独で教職課程を維持することが極めて困難な状況が生じている。</p> <p>こうした状況の中で、大阪教育大学は、国立の教員養成大学として、日本の教員養成の高度化と持続可能な教職課程運営体制の両立を図る新たな大学間連携モデルを構築すべく、教員生涯学習プラットフォーム「OZONE-EDU」を活用し、オンライン（オンデマンド）型による教職科目提供事業を令和9年度より開始する。</p> <p>今回、教職課程の充実を通じた教育の質向上と安定的運営をめざす大阪工業大学と連携し、教育課程等に係る特例制度の適用により、授業科目自ら開設の原則を一部緩和し、特別支援教育及び人権教育に関する科目を大阪教育大学から提供する。</p> <p>これにより、大阪ひいては関西地域において顕在化している多様性への理解や包摂的教育の推進といった教育課題に対応し、教職の高度化を図るとともに、地域に根差した大学間連携による教職課程の先導的モデルとして、全国に発信することを目的とする。</p>
先導的な教育を行う学部等	<p>大阪教育大学：教育学部 学校教育教員養成課程（提供側） 大阪工業大学：工学部、ロボティクス&デザイン工学部、情報科学部（開設側）</p>
先導的な教育において、その全部又は一部によらないこととする特例対象規定	<p>大学設置基準第 19 条第 1 項（授業科目の自ら開設の原則）</p>
先導的な教育の実施内容	<p>大阪教育大学が開設する教職科目 1 科目並びに「教員養成フラッグシップ科目※」3 科目を大阪工業大学にオンライン（オンデマンド）形式で提供し、大阪工業大学はそれらを自大学科目として開設する。具体的には、以下の 4 科目を提供する。</p>

	<ol style="list-style-type: none"> 1. 特別支援教育の基礎 (1 単位) 2. 多様な子どもとインクルーシブ教育 (1 単位) 3. ダイバーシティと教育 (1 単位) 4. 現代社会と子どもの権利 (1 単位) <p>これにより、教育職員免許法施行規則第 4 条及び第 5 条第 4 欄に定める「教育の基礎的理解に関する科目 (特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解)」及び「大学が独自に設定する科目」に対応し、大阪工業大学の教職課程内の科目として開設することができる。</p> <p>全科目を大阪教育大学が OZONE-EDU を活用して配信し、大阪工業大学の多様な領域と複数のキャンパスに分かれて所属する学生が学びやすいよう、良質なオンデマンドコンテンツと演習課題・試験環境をオンライン上で提供する。成績評価・履修管理は両大学で協議の上実施する。両大学による連携協議会を設置し、質保証、運用、改善の仕組みを協議する。学生向けガイダンスや修学支援は大阪工業大学教務課が担当する。</p> <p>※教員養成フラッグシップ科目</p> <p>「令和の日本型学校教育」を担う教師の育成を先導し、教員養成の在り方自体の変革を牽引する役割を担う「教員養成フラッグシップ大学」に、本学を含む 4 大学が指定されている。指定期間は令和 4 年度～令和 8 年度。指定大学の特例措置として、教育職員免許法施行規則に定める「教科及び教職に関する科目」の一部に代えて独自に設定できる科目のことを示す。</p>
<p>先導的な教育の実施が、当該先導的な教育を行わない場合に比して教育研究水準の向上に資する取組である根拠</p>	<p>教育課程等特例制度により、授業科目の自ら開設の原則を緩和することで、限られた教員配置の下においても、高度かつ専門性の高い授業を安定的に実施することが可能となる。</p> <p>現在、大阪工業大学においては、これまで教職科目を大宮・枚方・梅田の 3 キャンパスで分散して対面開講しており、一人の教員が複数キャンパスを兼任するなど、担当者の負担が大きく、教員確保や授業運営に多大な労力を要している。特に「特別支援教育」科目については、夏期休業期間中の 5 日間、3 キャンパスの学生を梅田キャンパスに集めて集中開講する形式をとっており、学生にも大きな負担が生じている。</p> <p>今回の取組により、大阪教育大学から各分野の専門家による授業を提供し、これをオンデマンド形式で実施することで、質の高い授業を安定的に開講するとともに、学生の学修負担</p>

	<p>を軽減することができる。</p> <p>また、フラッグシップ指定科目の提供を通じて、教員に求められる多様性の理解、インクルーシブ教育の実践、子どもの権利保障等の最新課題を体系的に学修することが可能となる。これにより、教職課程の質の向上と効率的運営の両立を実現し、全国の大学における持続可能な教職課程運営の先導的モデルとして機能する取組となる。</p>
<p>学生に対する適切な配慮のための具体的な措置</p>	<p>大阪工業大学において、授業開始に先立ちガイダンス等で制度や履修方法等の説明を実施する。履修・課題・成績に関する質問受付やオンライン受講環境支援は教務課にて対応する。</p> <p>両大学においては、授業内容や受講方法に関する質問受付や、成績異議申立てに対応して再評価を行える体制を確保する。</p>
<p>実施予定期間</p>	<p>令和9年4月～令和14年3月</p>
<p>先導的な教育の実施を通じて得られる教育効果の検証に係る計画</p>	<p>本取組における先導的な教育の実施及び教職課程の運営については、大阪工業大学による教職課程の自己点検・評価に加え、両大学の下に設置する連携協議会において、教育効果の検証を行う。具体的には、履修者数・単位修得率・受講満足度等の年次評価、教員免許状取得者数及び教員就職者数の追跡、並びにアンケートによる教員就職意欲や満足度の測定を通じて、取組全体の成果を把握する。</p> <p>これらの検証結果を踏まえ、教育内容及び方法の改善を図るための質保証のPDCAサイクルを整備し、両大学の連携により継続的に運用する。</p> <p>なお、大阪工業大学の教職課程履修者は毎年度、各学年50人程度を想定しており、当該科目の履修者に対して修学上の支援を行うことで、単位修得率100%を目標とする。本取組を通じて、教職課程の質向上と持続的な改善を推進し、地域社会における質の高い教師の安定的な供給を実現する。</p>

注) 本申請計画書は4ページ以内を目安とし、必要な資料(例:詳細情報や工程表など。様式自由)は別途添付すること。

教育課程等特例認定大学等の認定等に関する規程第 1 条各号（第 4 号及び第 5 号を除く。）に掲げる基準に適合することを証する書類

- 1 教育研究活動等の状況について自ら行う点検、評価及び見直しの体制が十分整備されていること並びに教育研究活動等の状況を積極的に公表していること。

教育研究活動等の状況について自ら行う点検、評価及び見直しの体制が十分整備されていること	<p>大阪教育大学及び大阪工業大学は、教育研究活動等が適切な水準であることを自らの責任において検証するため、内部質保証体制を構築し、大学の各種活動について自己点検・評価を行い、大学全体の質保証に努めている。</p> <p>(ホームページの URL)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪教育大学 <p>https://osaka-kyoiku.ac.jp/university/plan/hojin/hyoka.html</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪工業大学 <p>https://www.oit.ac.jp/oit/about/openinfo.html#id09</p>
教育研究活動等の状況を積極的に公表していること	<p>大阪教育大学及び大阪工業大学は、教育研究上の基礎的な情報、修学上の情報等をホームページで公表している。</p> <p>(ホームページの URL)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪教育大学 <p>https://osaka-kyoiku.ac.jp/university/joho/houtei/disclosure/gakkokyoiku172_2.html</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪工業大学 <p>https://www.oit.ac.jp/learning/index.html</p>

- 2 申請の日の直近の認証評価において適合認定を受けていること。

<p>(ホームページの URL)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪教育大学 <p>https://osaka-kyoiku.ac.jp/university/plan/hojin/hyoka.html</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪工業大学 <p>https://www.oit.ac.jp/oit/about/openinfo.html#id09</p> <p>大阪工業大学は 2023 年度、公益財団法人日本高等教育評価機構による大学機関別認証評価を受審し、大学評価基準に適合していると認定されました。</p>

- 3 申請の日前五年以内において次のいずれにも該当しないこと。

<p><input checked="" type="checkbox"/> 申請の日前五年以内において次の①～③のいずれにも該当しない。</p> <p>① 法令の規定、法令の規定に基づく所轄庁の処分、寄附行為又は定款に違反したこと。</p> <p>② 財政状況が健全でなくなったこと。</p> <p>③ 上記のほか、教育条件又は管理運営が適正を欠くに至ったこと。</p>
--